



バックナンバーは区のホームページで
ご覧いただけます。
← こちらのQRコードからどうぞ！

発行/烏山地区ミニコミ紙編集委員会
事務局/烏山まちづくりセンター TEL3300-5420

ふれあい

烏山歴史探訪

～烏山寺町と緑と花と子供たち～

北烏山二丁目から六丁目にかけて、寺町通りを中心に緑につつまれた二十六もの寺院が軒を連ねるのが烏山寺町。小京都と呼ばれるように、ここが東京かと思うような、白壁の連なりが落ち着いた雰囲気があります。寺町は、関東大震災を機に浅草、築地、本所、荒川など都心部から移転してきた寺院が集まったのが始まりです。春から夏にかけては新緑や鮮やかな色の花々が私たちを楽しませてくれています。秋には紅葉がとても美しくなります。今回は、この地域の烏山寺院連合会の会長である西蓮寺ご住職の白山謙式さんにこの地域の歴史と植物についてお話を伺いました。

烏山寺町の各寺院はそれぞれがとても丁寧に境内の植栽のお手入れや掃除をなさっています。その地域を歩くとよくわかるのですが、山門の間から見える境内はスッキリされていて、歩道を歩く人の気持ちも落ち着いてきます。桜が綺麗なところ、ツツジやサツキが美しいところ、大きな牡丹の花が見事なところなど、さまざまな表情をみせてくれるのも楽しいところです。お話を伺った西蓮寺では黄色い見事な牡丹が大きな花をいくつも咲かせていました。また、世田谷区の保護樹木にもなっているような大きな木もたくさん見受けられ、初夏、そしてこれからの暑い時期には私たちに絶好の日陰を作ってくれています。これらの大きな木々は、七十年以上昔に植樹されたものが大半なのだそうです。この素晴らしい環境、昭和五十年には烏山寺町環境協定が締結され、寺町の寺院や住民の皆さん、土地所有者などによって寺町の環境を守る会が結成されて、この地にふさわしい街並みを維持整理するためにさまざまな配慮がなされています。これがこの寺町の雰囲気の根拠になっているというわけです。地域の皆さんの尽力に感謝いたします。



さて、烏山寺町には美しく咲く「花」とは別にもう一つの「花」があります。それはお釈迦さまの誕生日である四月八日近辺の日程で開催される「烏山花まつり」です。令和七年は、は四月五日土曜日に開催されました。その中でも大きなイベントとしてあるのが「稚児行列」です。今年は二歳から十歳までの子供達三十二名が鮮やかな稚児衣装を見に纏い、妙善寺から存明寺までを一時間かけて歩きました。この稚児行列ですが、今年がなんと九十五回目。最近ではコロナ禍で中止せざるを得ない時もありましたが、今年復活、来年以降も継続して行われます。来年、参加させたいお子様がいらっしゃる場合は、寺町の各寺院か、烏山中学校近くの大久保石材店にお問い合わせください。

最近では、この烏山寺町の雰囲気を楽しむために、グループなどでこの地域を散策される方も多くなってきました。各寺院、境内で休憩できるスペースもあるようです。ですが、そこはあくまでも寺院の境内です。この町の雰囲気を大切にするため、また、特に週末などは、法要などが行われている場合もありますので、境内に入られる時はどうかその辺りの配慮をお願いいたします。

地元の緑豊かで美しい寺町、ぜひゆっくりと散策されてみてください。



四季の彩り

～永隆寺～

寺町通りを南から入り、進んでいくと右手に見えるのが法華宗本門流の春陽山永隆寺で、「烏山寺町」を構成する26の寺院の1つです。

山門をくぐると広い境内が広がっており、松の大木やツツジなど、様々な樹木や四季折々の花を楽しむことが出来ます。また、境内には、徳川家康公の囲碁の師匠であったといわれる「利玄院日義上人」の碑や「三遊亭圓生」の碑があります。



～烏山寺町の“さくら”～



26カ寺もの寺で点在する世田谷の小京都と言われる烏山寺町。さくら咲く頃は多くの人々が寺めぐりをして、楽しんでいます。バス停2番の多聞院、境内右手には自然のまま育つ大きな染井吉野が二本並んでいます。

そして、左手にはもう一本、寺町で一番大きな枝ぶりかも.... 4月末になると堀際の八重桜が、見事に濃いピンクの花を咲かせます。お向かいの乗満寺にも堀ごしに枝をのぼす3本の桜が顔を出し、本堂前にも大きな2本が咲いています。

しばらく歩いてバス停3番の幸龍寺の左手堀にそって咲く大きな八本の染井吉野は見事なものです。

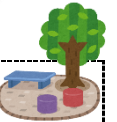
そしてお向かいの存明寺にも大きな染井吉野がライトアップされています。

しばらく歩き宗福寺の門前の大きなさくら...と26のお寺には大なり小なりの桜が植えられており、お花見には良いところです。著名人のお墓や由緒あるお墓にも出会えます。

最後に松葉通りから寺町に抜ける道の玄照寺はしだれ桜、小彼岸桜、山ざくらと4月の境内は花盛りです。



烏山地区の小さな公園



～『北烏山三丁目松葉記念公園』～

ここは北烏山3丁目、スーパー「ビック・エー」に隣接する遊園地の横にある小さな公園です。真ん中には大きな丸太のベンチと2つの小さな丸太の椅子があります。赤目の木やあじさい、つつじが植えられて、奥にはこぶしの花が咲いていました。

入口には大きな石碑があり、寄贈との文字が刻まれていて、不思議に思い、区の公園課に聞いてみると、土地の区画整理で出来た空地进行を寄贈してできた公園であることがわかりました。少しのんびり、静かに前の遊園地で遊ぶ子どもたちを見ながら時をすごすのもいいかなー、散歩の途中でひと休みなんて！そんな小さな公園です。



新任校長先生、副校長先生のご紹介



～校長先生～



芦花小学校
諸角校長

4月より芦花小学校の校長に着任しました諸角 哲男(もろずみ てつお)です。新型コロナ流行前の平成 28 年度から令和元年度まで、武蔵丘小学校の校長をしていました。コロナ禍で転任の挨拶もできないまま代沢小に異動して5年。縁あって、再び烏山地区に戻ってくることができ大変うれしく思っています。

芦花小学校は、通常の学級と特別支援学級に1044名の子どもたちが通う大規模校ですが、一人一人の子どもたちは、とても個性豊かで、明るい挨拶がしっかりとできる素敵な子どもたちです。そんな子どもたちを地域の皆様には温かく、そして時には厳しく導いていただければと思います。ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



給田小学校
濱田校長

4月より給田小学校の校長として着任いたしました、濱田弘美(はまだひろみ)と申します。昨年度まで渋谷区立常盤松小学校に勤務しておりました。給田小学校に着任してまず、子どもたちがはつらつとしていて、地域・保護者の方がとても温かく接してくださり、学校を取り巻く環境が素晴らしいことに感動しました。また、地域の商店街も活気があり、通るたびに元気をもらっています。給田小学校の教育目標は、「深く考える給田の子」「心の豊かな給田の子」「体の丈夫な給田の子」という3つの柱で、子供たちの健やかな心と体を育てていきます。また、地域との連携を深め、地域に親しみをもち、地域をより良くしていくという意欲をもつ児童の育成を図ります。今年度も「つながる給田、強い給田」をキャッチフレーズに、子ども・地域・保護者・学校がみんなでつながり、笑顔あふれる学校にするために尽力してまいります。引き続き、ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

～副校長先生～



烏山小学校
園田副校長

4月より烏山小学校の副校長に着任いたしました園田 恵美(そのだ えみ)と申します。3月までは、区内の砧南小学校に勤務しておりました。砧南小学校は児童数約1100人という大規模校でしたので、およそ600人の烏山小学校にきて、のんびり温かい雰囲気だというのが、第一印象でした。しかし、4月から数週間過ごすうちに、それは人数のせいではなく、保護者・地域の方の温かく熱心なご協力のおかげだということが分かってきました。この地域のことは、まだまだ分からないことばかりですが、これから皆様に教えていただきながら、子どもたちのために烏山小学校のために、尽力してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



芦花小学校
辻副校長

4月より芦花小学校の副校長に着任いたしました、辻 紀子(つじ のりこ)と申します。昨年度までは、世田谷区立東深沢小学校に勤務しておりました。生まれも育ちも世田谷で、慣れ親しんだ世田谷でつながりができたことを幸せに思っております。毎日、優しく下級生のお世話をする6年生、張り切って学校のことを覚えていく1年生、そして、広い校舎と校庭で伸び伸びと学校生活を送っている芦花小学校の子どもたちを見ていると嬉しくなります。地域の皆様、保護者の皆様に温かく見守っていただきながら、「芦花っ子」の成長を楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

古着・古布回収(リサイクル)

令和7年6月7日 (土)

午前9時～11時 ※荒天中止

- ① 烏山区民センター前広場
- ② 北烏山2丁目アパート集会所前
- ③ 給田西住宅管理組合集会所前
- ④ 芦花公園団地12号棟横通路
- ⑤ フォーライフ桃郷



烏山地域キャラクター「からびょん」

必ず洗濯をした汚れていないものを、透明または半透明のビニール袋 (45リットルのごみ袋など)に入れて、当日直接会場にお持ちください。

《回収できるもの》

◆シャツ、セーター、スーツ、着物、帯、下着、ネクタイ、ダウンジャケットなどの衣類 (ハンガーは外す)

◆タオル、シーツ、毛布、カーテン、靴(左右揃ったもの)、サンダル、バッグ、ぬいぐるみ等

《回収できないもの》

◆泥・油で汚れたもの、濡れたもの、制服、ふとん、マットレス、カーペット、雨合羽、長靴、スーツケース等

◆裁断くず、生地、毛糸、手ぬぐい等

北烏山2丁目アパート集会所前、給田西住宅管理組合集会所前、フォーライフ桃郷については自家用車での搬入が可能です。烏山区民センター前広場、芦花公園団地12号棟横通路へは、交通量や駐車スペースの関係上、自家用車での搬入はご遠慮ください。

古着は海外で再利用されます。皆様のご協力をお願いします。

問合せ: せたがやコール 03-5432-3333 (午前8時～午後9時)

主催: 烏山地区ごみ減量・リサイクル推進委員会